



営農経済部 お役立ち情報

台風の進路に注意！！(号外)

台風10号が接近する恐れがあります。今回は、台風の事前対策についてご紹介します。

作物名	事前対策
水稻	<ul style="list-style-type: none">▶ 事前に排水路の詰まり等の点検・補修を行い、冠浸水時の速やかな排水に備えましょう。▶ 風台風の場合、葉から急激な蒸散を防ぐため、深水、湛水状態にしておきましょう。
野菜	<ul style="list-style-type: none">▶ ほ場内の早期排水対策として、予め溝切り、溝上げや排水路の掃除等の管理作業に努めましょう。▶ 播種や定植を予定している場合は、台風通過後に行いましょう。 <p>収穫適期の作物はもちろん、少し小さめのものも早めに収穫して木の負担を軽減し、回復をはかりましょう。しっかり支柱をし、誘引をして、強い風にも耐えられるようにします。今年は雨が少なく、土が乾燥状態にあるため、過湿に弱いトマトを除き、水を沢山必要とする果菜類などは乾燥害に遭ってしまうため、畝間にたっぷり水を与えましょう。</p> <p>台風で作物が傷つき、弱ってしまわないよう事前対策として、殺菌剤（例 ダコニール1000）などを散布して傷口から菌が入っても病気にならないようにしましょう。</p>
畜産	<ul style="list-style-type: none">▶ 畜産施設については、損傷、倒壊等を避けるため、必要に応じて補修しましょう。▶ 大雨による畜産施設への浸水の恐れがある場合、明渠の施工等により排水に努めましょう。▶ 各地域において、予め停電や断水等の対応を確認し、被災時には自家発電機による搾乳や生乳冷却について、早急に対応できるようにしましょう。



人命第一で、ほ場の見回り等については、気象情報を十分に確認し、大雨や強風が治まるまでは行わないようにしてください。

JA広島市営農情報
LINE
公式アカウント

友だち登録、
よろしくお願いします！



▲QRコードを読み取り、
公式ページへ